

横浜市南部汚泥資源化センター下水汚泥燃料化事業 基本協定の締結について

横浜市は、PFI方式で実施する「横浜市南部汚泥資源化センター下水汚泥燃料化事業」について、総合評価一般競争入札を行いました。

このたび、落札者として決定した電源開発株式会社を代表企業とするグループと基本協定を締結しました。なお、燃料化施設については、平成28年度から稼働する予定です。

1 落札者の構成

代表企業：電源開発株式会社

構成員：月島機械株式会社

月島テクノメンテサービス株式会社

バイオコールプラントサービス株式会社

協力企業：太平洋セメント株式会社

2 提案概要

- (1) 処理方式：低温炭化燃料化方式
- (2) 施設面積：縦40m×横54.5m=2,180m²
- (3) 計画処理量：46,500t-wet/年（150t/日×310日/年）

事務局：環境創造局下水道設備課

連絡先 045-671-2851